

# 空調基本設計仕様書

## 1 委託名

学びの多様化学校・教育センター施設整備基本設計業務委託（うち体育館冷暖房設備に係る図面作成等設計業務委託について）

## 2 目的

旧千葉市立高洲第二中学校への「学びの多様化学校・教育センター施設整備基本設計業務委託」に含まれる体育館冷暖房設備設置に係る実施設計において、課題である空調能力の計算及び空調機器配置図の作成等を行うことで、学びの多様化学校・教育センター施設整備事業の円滑な事業実施を図ることを目的とする。

## 3 適用範囲

本仕様書は、千葉市（以下、「発注者」という。）が発注する「学びの多様化学校・教育センター施設整備基本設計業務委託」を受託した者（以下、「受託者」という。）が遵守すべき主要な事項を示したものであり、契約書に定めるもののほか、本仕様書に基づき業務を行うものとする。

## 4 業務の指示及び監督

- （１）受託者は本業務を施行するにあたり、当該契約に基づき発注者が定める担当職員と常に密接な連絡を取り、その指示に従わなければならない。
- （２）受託者は、業務上必要と思われるもので、本仕様書の解釈に疑義が生じた事項並びに仕様書に明記していない事項については、発注者と前もって協議し、その指示に従わなければならない。

## 5 委託内容

### （１）空調能力調査

#### ア 条件

空調方式はGHP（ガス式空冷ヒートポンプエアコン）の天井吊型かつ、20馬力の停電対応型室外機2系統及び不足分は標準型室外機とする。

#### イ 調査内容

##### （ア）既存図面等資料に基づく机上調査の実施

旧千葉市立高洲第二中学校を対象として、断熱工事施工の有無・条件別での空調負荷計算を行う。

##### （イ）既存図面等資料に基づく必要な空調能力の簡易計算

旧千葉市立高洲第二中学校を対象として、必要Kw数・空調機器台数等の簡易計算を行うこと。

##### （ウ）冷暖房設備設置概算工事費の比較

旧千葉市立高洲第二中学校を対象として、GHPを設置した場合とEHPを設置した場合の概算工事費の比較を行うこと。

## (2) 配置図等の作成

### ア 空調能力計算に基づく空調室外機配置図、空調室内機配置図

旧千葉市立高洲第二中学校を対象として、実地調査を行い、配置図を作成すること。  
室外機の配置については、学校へ意見聴取を行い、学校管理者から承認を得ること。  
学校周辺への騒音対策について法令の基準を満たし、経済的な配置とすること。  
室内機の配置については、設置方法についても検討を行うこと。

### イ ガス配管図

旧千葉市立高洲第二中学校を対象として、既存の配管ルートを確認し、学校敷地外からの引き込み箇所を含めて体育館空調設備用の配管ルートを図示すること。

## (3) その他資料作成等

打合せ資料、学校管理者との打合せ記録、検討資料、一覧表等の作成等。

## 6 発注者と受託者の打合せ

受託者は、発注者と委託期間中必要に応じて打合せを予定すること。

打合せは、「学びの多様化学校・教育センター施設整備基本設計業務委託」の打合せと併せて行う。

## 7 成果品の提出

受託者は調査結果等をまとめた報告書を、成果品として発注者に提出すること。

なお、成果品はファイル等に綴じ込みを行い提出すること。

### (1) 報告書等 2部

正1部、副1部

※簡易製本等は不要

### (2) 報告書等の電子データ CD-ROM 1部

## 8 委託料の支払い等

「学びの多様化学校・教育センター施設整備基本設計業務委託」と同じ。

## 9 権利関係

### (1) 本業務における成果品の取扱い

ア 本業務の履行に係る成果品（電子データ等）の所有権は全て発注者に帰属する。

イ 成果品が著作権法（昭和45年法律第48条）第2条第1項第1号に規定する著作物（以下、「著作物」という。）に該当する場合には、当該著作物にかかる受託者の著作権（著作権法第21条から第28条までに規定する権利）を当該著作物の引き渡し時に発注者に無償で譲渡するものとする。

### (2) 著作権・知的財産権の使用

ア 本業務を履行するに際し、第三者の著作権、特許権、その他権利を使用する場合は、受託者がその使用に関する一切の責任、費用負担を負うものとする。

イ 上記にかかわらず、発注者がその方法を指定した場合は、その限りではない。

#### 10 個人情報等の保護

(1) 受託者は、本業務で知りえた個人情報や、市の事務に関する機密事項を、みだりに第三者に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。本業務委託が終了した後も同様とする。

(2) 業務遂行にあたり、必要となる資料等については、発注者が妥当と判断する場合のみ受託者に提供する。なお、提供を受けた資料等については、複製・複写を禁ずるとともに、本業務委託終了後に返却するなど、取扱いに十分注意することとする。

#### 11 受託者及び業務従事者の責任

受託者及び業務従事者が、業務の実施につき市又は第三者に及ぼした損害（天変地異及びその他受託者の責に期することのできない事由によるものを除く）については、受託者がその責を負う。

#### 12 留意事項

(1) 本仕様書に定めのない事項又は仕様について生じた疑義については、協議して解釈するものとする。

(2) 業務の実施に当たっては、発注者及び各関係機関等との連絡調整を十分に図ること。

(3) 事業計画等に、重要な変更が生じる場合には、事前に発注者と協議を行うこと。

(4) 不測の事態が発生した場合においては、速やかに発注者に報告すること。

(5) その他、本契約の範囲内において、この仕様書に記載のない事項については、発注者と受託者の協議により決定する。